

景観地区内における建築物の計画の認定申請書

年　月　日

平泉町長 ○○○○様

申請者 住所 岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山〇〇-〇  
氏名 平 泉 太 郎 印

景観法第63条第1項の規定により、下記のとおり計画の認定を申請します。

記

1 建築等工事主等の概要

(1) 建築等工事主

イ 氏名のフリガナ ヒライズミ タロウ  
ロ 氏 名 平 泉 太 郎  
ハ 郵 便 番 号 029-4102  
ニ 住 所 岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山〇〇-〇  
ホ 電 話 番 号 0191-46-211

(2) 設計者

イ 資 格 (〇級) 建築士(〇〇〇)登録 第〇〇〇号  
ロ 氏 名 ○○太郎  
ハ 建築士事務所名 ○○会社 ○〇〇〇〇〇  
(〇級) 建築士事務所(〇〇〇)知事登録第(〇)〇〇〇号  
ニ 郵 便 番 号 029-4102  
ホ 所 在 地 岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山〇〇-〇  
ヘ 電 話 番 号 0191-46-5569

(3) 工事監理者

イ 資 格 (〇級) 建築士(〇〇〇)登録 第〇〇〇号  
ロ 氏 名 ○○太郎  
ハ 建築士事務所名 ○○会社 ○〇〇〇〇〇  
(〇級) 建築士事務所(〇〇〇)知事登録第(〇)〇〇〇号  
ニ 郵 便 番 号 029-4102  
ホ 所 在 地 岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山〇〇-〇  
ヘ 電 話 番 号 0191-46-5569

(4) 工事施工者

イ 氏 名 代表取締役 ○○一郎  
ロ 営 業 所 名 ○○会社 ○〇〇〇〇〇  
建設業の許可(〇〇〇)第〇-〇〇〇号  
ハ 郵 便 番 号 029-4102  
ニ 所 在 地 岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山〇〇-〇  
ホ 電 話 番 号 0191-46-5569

## 2 計画の内容

### (1) 建築物の建築等の場所

地名地番：岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山〇〇一〇

景観地区の地区区分：一般景観地区

用途地域：第一種住居地域

### (2) 建築物の建築等の種別

新 築

### (3) 建築物の概要

用 途：一戸建ての住宅

高 さ：8.5m

階 数：地上二階

構 造：木造

敷地面積：500.00 m<sup>2</sup>

建築面積：(申請部分) 100.00 m<sup>2</sup> (申請以外の部分) 100.0 m<sup>2</sup> (合計) 200.00 m<sup>2</sup>

延べ面積：(申請部分) 100.00 m<sup>2</sup> (申請以外の部分) 100.0 m<sup>2</sup> (合計) 200.00 m<sup>2</sup>

### (4) 建築物の形態意匠の内容

屋 根：仕上げ材 ガルバリウム塗装鋼板

色 彩 10YR3/0.5 (マンセル表色系)

外 壁：仕上げ材 窓業系サイディング

色 彩 2.5Y7.5/1.5 (マンセル表色系)

### (5) 着手予定日 令和〇〇年〇〇月〇〇日

### (6) 完了予定日 令和〇〇年〇〇月〇〇日

### (7) その他必要な事項

※ 変更申請を行なう場合には変更の概要を記載してください。

### (8) 備考

※ 行為の名称又は工事名が定まっているときは記載してください。

### 備考

- 1 申請者又は工事施工者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 申請者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 3 設計者又は工事監理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所に属していないときは、所在地はそれぞれ設計者又は工事監理者の住所を書くこと。
- 4 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。
- 5 建築物の概要については、当該建築物の規模その他審査に当たり必要な観点から市町村が定める項目について、申請に係る部分及びそれ以外の部分に分けて記載すること。
- 6 建築物の形態意匠の内容については、都市計画に定められた建築物の形態意匠の制限に従い市町村が定める項目について、申請に係る部分及びそれ以外の部分に分けて記載すること。
- 7 変更申請を行う場合には、2 (7) に変更の概要を記載すること。
- 8 行為の名称又は工事名が定まっているときは、2 (8) に記載すること。